

令和2年11月19日

二宮町教育委員会議録

(定例会・臨時会)

二宮町教育委員会

- 1 開会時間 9時30分
- 2 閉会時間 12時03分
- 3 教育長名 森 英夫
- 4 署名委員 山内 みどり
- 5 教育長及び委員

出欠席	職名	氏名
○	教育長	森 英夫
○	教育委員 教育長職務代理者	山内 みどり
○	教育委員	岡野 敏彦
○	教育委員	渡辺 優子
○	教育委員	野谷 悦

- 6 出席者氏名
- | | |
|----------------|--------|
| 教育部長 | 黒石 徳子 |
| 教育総務課長 | 下條 博史 |
| 生涯学習課長 | 小笠原 純二 |
| 教育総務課指導班長 | 境野 朋美 |
| 教育総務課教育総務班長 | 岩崎 稔史 |
| 教育総務課教育総務班主任主事 | 渡邊 一充 |
- 7 傍聴者 5名
- 8 調整者 教育総務課教育総務班主任主事 渡邊 一充

1 開会宣言

(教育長) 令和2年度11月定例教育委員会議を開催します。

2 署名委員の氏名

山内委員を指名する。

3 教育長事務報告

(教育長) 教育長事務報告を資料に基づいて行う。

(教育部長) 11月政策会議報告を資料に基づいて行う

(各課長) 各課の事務報告・事業予定について資料に基づいて説明する。

- (岡野委員) 教育総務課の報告の中で、特別支援級の交流会を ZOOM で行ったとありましたがこういうのはどんどん進めていって、皆で楽しく盛り上がればいいと思います。給食センターの中継で盛り上がったという話もありましたので、やってよかったという思いもありますし、もしそれができるのだったら給食センターに限らず、工場見学等他にも応用が利くのではとか、色んな発想が広がっていけばいいなと思います。今は映像だけですが、将来はどうなるか分かりませんし、匂いとか振動とかを届けるようになるかもしれない。そういう発想の広がりみたいなのを含めてこういうのをどんどん活用していくといい良いなと思います。先ほど説明のあった、図書館の地下の書庫やスーパーのバックヤード等、普段、立ち入れない場所も、カメラで撮影して学校の中で子ども達が体験して、こういう仕組みになっているんだというのを伝えていければいいなと思いました。
- (教育長) 当日私もそこで見ていたのですが、二宮小の校長先生が ZOOM にとっても慣れていて、支援級の子ども達がなぜ慣れているのかと聞いたところ、二小はフロアが分かれている子ども達の教室があるので、普段から授業の中で交流をする為に ZOOM を使っているようで、なるほどと思いました。あとは給食センターの調理場の中には普段子ども達も含め一般の人は入れないのですが、そこを生中継で見られたので本当に感動がありました。岡野委員さんがいわれたとおり色んな工夫をしてもらえるといいなと思っています。また、先日、二宮西中学校の訪問では生徒会の立会演説会で、体育館で立候補者と応援者が発表しているのを全ての生徒が各教室で ZOOM を使って大型テレビで見ている、先生方が色々な工夫をしているのが分かりました。
- (山内委員) 先ほどの岡野さんの意見は私も同じような気持ちです。特別支援学級の交流会で自宅からオンラインで参加できた子がいるということが、特別支援学級の子どもたちにとって、とても良い機会だったのではと思います。各学校とも、このコロナの状況をチャンスに変えオンラインを上手に使いこなすことが良い反面、会って交流する事が重要というのもあるので、今後、オンラインをうまく取り入れながら、リアルな交流とのミックスをどのようにうまくやっていくか。工夫が必要だと思います。

もう一点、就学児健診の参加人数はどういうふうに読めばいいのでしょうか。これまでと3校ともほぼ同じですか。二宮小はどうでしょうか。

- （教育総務課長） 二宮小はほぼ横這いです。一色は減っています。年によって増減するのですが、長い目で見えていくと右肩下がりで減っています。
- （山内委員） これから小中一貫を考えていく時に、一年限りではそういうことは読めないと思いますので、長期的に見て全国的な少子化とも重ね合わせてみてほしいです。これからおそらく移住が始まるので、そのことを考えるひとつの材料としていくと良いと思いました。もうひとつ、17日の小学校の英語教育担当者会の様子を教えてください。
- （指導班長） 英語教育担当者会では、小学校の先生が今年から教科書を使う授業が始まり、実際に評価もします。中学校の先生も入りながら、小学校でやっている内容が中学校の授業にどのように繋がっていくか、新しく評価の観点が整備されたので、この授業だったらこういうふうに評価をしていくという事を、小学校、中学校の先生間で話し合うような形です。この会議には大学の先生は来ていないのですが、2月には各小学校に1回ずつ、学芸大の粕谷先生に授業をしていただき、先生方も授業する形で研修を計画しています。
- （山内委員） 小学校で担当者会、中学校で研修会、これから小学校でも研修会があるということですね。英語もこの町の教育の魅力として大きくアピールしていくところなので、小中で連携していっているようで安心しました。

（教育長） 委員に議案第13号について諮る。

委員全員賛成により、議案第13号は承認される。

5 報告・協議事項

（1）二宮町教育委員会点検及び評価報告書（案）について

（教育総務班長） 二宮町教育委員会点検及び評価報告書（案）について資料に基づいて説明。

- （渡辺委員） 34ページ、当年度実績・達成状況のところでは小学校3校で5年生が宿泊による野外活動を行った、とありますが、確か昨年度、今の6年生が5年生のときの二宮小は台風か何かで結局できなかったと思うのですが。
- （教育総務課指導班長） そうですね、計画はしていて台風でできませんでした。訂正します。
- （山内委員） 42ページ、コロナ禍というのが、いつからどう始まってという認識でかかっているのでしょうか。
- （生涯学習課長） 3月2日からです、元年度では1ヶ月の休館という事になります。
- （岡野委員） 成果と課題を分けて書いていただいております。とても分かりやすくなったと思いますし、きっちり判定しやすくなったと感じます。コンサートのところは課題が書いていないのですが、もっと良くする為という目線で見れば、集客とか、

会場設営とか、当日の運用の問題とか、必ず何か工夫すべきところはあると思います。評価がAならA+にするとか、そういった観点でコメントを書いてもらえればと思います。それ以外のところは丁寧に書き下して具体的に言葉を並べていただいたので、すごく分かりやすくなっていると思います。

- （教育総務班長） より良くする為の課題は何かという視点を持って何か付け加えられるものがないかどうか、担当と確認してみたいと思います。
- （野谷委員） 文章としてはこれで良いと思います。過去に申し上げたことと、最近の感想を付け加えて2点ほど言います。まず1点目はコミュニティ・スクールについてです。コロナ禍において、掃除等の為に学校に入りますよ、と積極的に声を掛けて下さる方がいても各学校ともなかなか入っていただけなかったという事があると思います。私もかつて学校にいた立場からすると、二つ返事をお願いします、とは言えないと思います。地域の協力を得ながら学校を運営していくことは必要であるし、来ていただければ助かる反面、説明したり対応したりすることが大変なので自分達でやった方が早いのではと思うからです。それに関連して、昨年来、地域と学校の協働推進というかたちでそれぞれの地域の代表の方が指名されていて、とてもよくやっけていただいています。元は国の施策ですが、学校の教職員もこの活動に関わるとなると、ものすごい仕事量がありますから難しいと思いますので、それに伴う人員配置をすべきだと思います。30人学級の推進や教員定数の改善といったことが国でもいわれていますが、定数配置では無理だとしても時間配置で地域と協働する為の教員を置くなどできれば、その時間は動ける体制ができるわけです。そういった事の、国や県の施策といった事も私は考えているということでこの場で意見を表明したいと思います。2点目です。37ページ、先生方の働き方改革です。これも知り合いからは、大分良くなっていると聞いています。パソコンで時間を記録するというシステムができて、確かに漫然と長くいる先生もいなくはないので、そういった点では良くなっているという評価を2、3人の管理職から聞いています。そういう意味では一定程度前進したかと思うのですが、実際に膨大な仕事量がある事は変わっていない訳です。教育委員会としてもさらに掘り下げて、具体的にこういうところがまずいとか、ここは整理していくとか、ここは制度で変えようとか、そういう事にまで繋げて行って欲しいと思います。
- （教育長） 定数については引き続き県や国に要望を出してく訳ですが、働き方改革については仕事量と中身を減らしていかなければならないということと、今回コロナの関係で学校行事も精選し、ここだけはこの必要最低限のところが見えてはきていますので、今後も引き続き学校と考えていきたいと思っています。
- （岡野委員） 33ページ、生きる力の育成です。外国語教育の充実というのが項目に入っていて昨年度、今回ともに評価がBです。外国語教育というのが二宮町のアピールポイントなのでより良くするための対策をしっかり打つべきだと思います。「今後も指導法の研究等行っていく」と書かれているのですが、ここはかなり具体的に書いた方がいい

と思います。ALTの先生を招いていますし、先ほど学芸大の先生が来る、という話もありましたので、外部の講師の利活用とか、ここは具体的に書くべきだと思います。二宮の教育の最大の特徴である英語教育のことを書いたページだと思うので、特にしっかり書くようにお願いします。どこまで具体的に書けばいいかはかなり難しいところとは思いますが、それがイメージできていないとおそらくこの評価BをAに上げていく事が難しくなると思います。こんな工夫をしている、というのはグループのディスカッションだとか、考えれば結構出てくると思うので、それを具体的に書いて着実に実行できるようにお願いしたいと思います。点検評価というのはおそらく、課題があってアクションを起こして解消して、次の課題が見つかって、ぐるぐるまわしていくチェック手段だと思います。今、PDCAのどこの段階にいるかというのをきちんと把握して次のステップにしっかりと移せるように、そして移したときには必ずステップアップをしていけるように考えていただければと思います。

○（教育長） 英語教育についてはもう少し具体的な対策・明記ということでご意見をいただきましてありがとうございます。

（3）その他

－ 次回教育委員会予定 －

（教育総務班長） 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

○（生涯教育課長） 予定の追加です。成人祝賀会は1月11日になりますのでよろしくお願いいたします。

○（渡辺委員） その成人祝賀会は教育委員も出席するような心積もりでよいでしょうか。

○（生涯教育課長） はい、よろしくお願います。町と教育委員会が主催者側になります。

また、保護者さんは感染対策で参加することはできません。

○（教育総務班長） 1月5日には毎年の新春の集いを予定していたのですが現在中止の方向です。ただ、その際同時に行っている教育委員会表彰については1月5日にそれだけで開催の予定です。詳細については調整中ですので決まり次第後、報告いたします。

－ 傍聴者退席 －

4 付議事項

（1）議案第13号 令和2年度二宮町教育委員会表彰被表彰者の選考について

－ 非公開 －

5 報告・協議事項

（2）令和3年度予算について

－ 非公開 －

12時03分 閉会